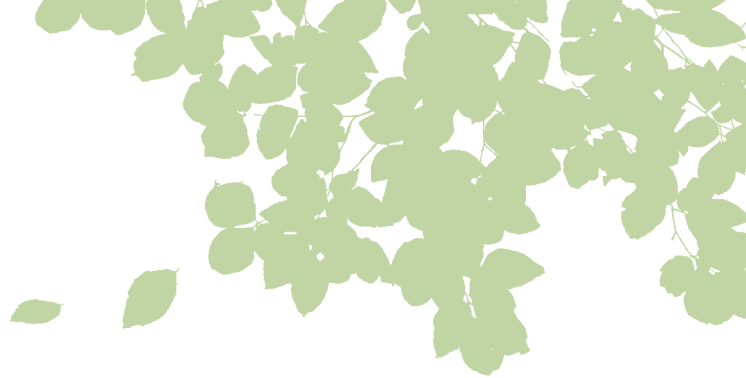




RESIDENT GUIDE



初期臨床研修ガイド

- 医師として、プライマリ・ケアの基本的臨床能力(知識、技術、態度)を身につける
- 医師の社会的責任を自覚し、日本の医療を担う医師になる

Message



宇部協立病院 院長

上野 尚

出身大学：山口大学
専門科目：整形外科

当院は開院以来ずっと初期研修医を受け入れてきました。一人ひとりの研修医に合わせた研修カリキュラムを組むことができることが当院の特徴です。大きな研修病院での初期研修はトコロテンのように一定の速度と形で押し出されていきますが、当院では驚くほど自由に研修を組むことができるし、毎月の研修委員会で微調整も可能です。見学、連絡メールをお待ちしています。

Message



研修責任者

西村 洋一

出身大学：産業医科大学
専門科目：内科

プライマリ・ケアの基本的診療能力を身につけるためには、単に疾患の診断・治療にとどまらず、患者さんが疾患をどのようにとらえているか探るコミュニケーション能力や療養を支える経済的・社会的条件を調整する能力なども求められます。そのような能力を獲得するためには、当院のような地域に密着した中規模病院が最も適していると思われます。また、他の医療スタッフとのコミュニケーションもとやすく、チーム医療を実践するにも恵まれた環境にあります。ぜひ当院での初期研修にご参加ください。

臨床研修病院としての役割・理念

宇部協立病院は臨床研修プログラムを通して、将来どのような医療分野に関わろうとも、主治医としてしっかり患者に寄り添い、医療の専門家としてその全ての健康問題の相談に乗り、その健康問題の解決に向けて調整できる医師の育成をめざします。

加えて、個々の受け持ち患者のみならず、健康問題を抱えながらも来院すらできない人々がいることを深く認識し、こういった人々も含めた地域全体の健康に目を向け、これを改善・増進して、『安心して住み続けられるまちづくり』の実現をめざしてゆくコミュニティ・リーダーの育成もめざします。

基本方針

1) 担当医

主治医である指導医の指導のもとで、患者の担当医として患者の診断治療、健康管理にかかわります。

患者に対する責任の自覚と診療への積極性を養うため、研修の進行状況に合わせ、主治医機能を徐々に担当医に委譲していきます。

2) 基本的臨床能力

プライマリ・ケアの基本的臨床能力として、①臓器別ではない症候を中心とした診断能力、②救急疾患の診断と初療の能力、③高頻度疾患の診断と治療、の研修を重視します。

3) 継続性

将来、主治医として、患者の抱えるすべての健康問題に対し関心を持ち、継続してその健康管理を行えるように、診療は極力継続性を重視する。そのため、受け持った患者は、外来から病棟、内科から外科、そしてまた外来、さらには在宅医療と、たとえ医療現場が変化していても、なるべく継続して担当医として患者に寄り添いその診療に当たります。

4) 院外活動、他職種との交流

地域の健康問題に関心を持ってもらうため、在宅診療や医療生協の班会、さらには多職種カンファレンスやケースワーカーの症例検討会など、院外活動や他職種との交流を積極的に行っていきます。

2

研修スケジュール

■年間スケジュール(例)

1年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	内 科						救 急			精神科	産婦人科	小児科
2年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	外科	地域医療	必須診療科・選択科から希望に応じて選択可能									

※副直…月4回程度 救急研修…毎日（当院での研修期間中）

※研修医の希望に応じて、研修期間や科目を変更することが可能です。

※内科、地域医療、総合診療科研修期間を通し、並行して一般外来研修を行います。

研修科目および施設

【内科】

宇部協立病院、鳥取生協病院

【救急】

宇部協立病院、山口大学医学部付属病院、
健和会大手町病院

【外科】

総合病院山口赤十字病院、山口大学医学部附属病院、

宇部興産中央病院、健和会大手町病院

【小児科】

総合病院山口赤十字病院、山口大学医学部附属病院

【産婦人科】

総合病院山口赤十字病院、山口大学医学部附属病院、

健和会大手町病院

【精神科】

宇部協立病院、長門一ノ宮病院、

林道倫精神科神経科病院

【地域医療】

宇部協立病院、生協小野田診療所、

わたぬきクリニック

【一般外来】

宇部協立病院、生協小野田診療所

【麻酔科】

総合病院山口赤十字病院、宇部興産中央病院、

健和会大手町病院

【整形外科】

宇部協立病院

【総合診療科】

宇部協立病院、宇部興産中央病院、

生協小野田診療所

【眼科】

山口大学医学部附属病院

【皮膚科】

山口大学医学部附属病院

【保健・医療行政】

山口県庁、山口救健康福祉センター

■週間スケジュール(例)

	月	火	水	木	金
朝	抄読会		抄読会		
午前	健診診察 腹部エコー 病棟研修	外来研修 腹部エコー	健診診察 フォローアップ外来	外来研修	腹部エコー 単純撮影研修
午後	病棟研修 読影研修	病棟研修 読影会	腹部エコー 病棟研修	腹部エコー 新患カンファレンス 研修医カンファレンス	病棟研修 ふりかえり 研修医会

3

研修医の待遇

給 与	1 年次：年収 600 万円程度 2 年次：年収 700 万円程度 ※時間外勤務手当支給あり	賞 与：年 2 回 諸手当：通勤手当、住宅手当、副直手当、 家族手当、時間外手当、保育手当等
身 分	常勤医師	
就業時間	8:50 ～ 17:30	
休 暇	休 日：土曜・日曜・祝日、夏季休暇（4 日）、年末年始（5 日） 有給休暇：初年度10日（4月採用）、翌年4月16日より11日（最高20日） 生理休暇：月 1 回は有給で保障	
福利厚生	加入保険：健康保険、厚生年金、労災保険、雇用保険、医療事故責任保険（法人負担） 共済制度：休業補償、医療費助成制度等 退職金制度：有り 子育て支援：院内保育所・育児短時間勤務制度	
そ の 他	産 休：産前 6 週・産後 8 週 育児休暇：有り	介護休暇：有り 妊産婦の通院休暇：有り

研修医室

当院では研修医がゆっくりできるスペースを確保しております。

室内にはソファや冷暖房も完備しております。

その他の設備

Wi-Fi／フリードリンク／
研修医1人につき、デスクトップPC1台／
電子カルテ





総合的で、実践的な力をつけることを重視した研修

患者さんは、高血圧、糖尿病などさまざまな病気をもって来院されます。私たち医師は、疾患を臓器別にとらえるのではなく、Common diseaseを中心に総合的、そして的確に診断できる力を大切にしています。

小さい病院だからこそ、プライマリ・ケアを身に付けるのに十分な経験ができます。

受診時から入院、そして退院後まで、一人の患者さんを一貫してみる研修

当院は在宅医療も実施しており、在宅療養支援病院として、医療と介護の両面から「安心」を基本に、患者様・ご家族のサポートをしています。

患者さんを看取るまでの経過をストーリーとして捉え、その中で医師は何ができるのかを学ぶことができます。

退院した後の生活、家で暮らしながらの医療を多職種で考え、実践し、その後もご家族と関わりを持っていく中で地域に根差した医療も学ぶことができます。



チーム医療での研修

医療は医師一人ではできません。看護師やソーシャルワーカーなど多くのコ・メディカルスタッフの協力が必要です。私たちは医師とスタッフが対等な関係で患者さんにかかわることを大切にしています。

地域で暮らす人々の声を、直接聞きながらの研修

山口県内でただひとつの医療生協の病院です。約19000人の医療生協の組合員さんと一緒に、地域の健康づくりに取り組んでいます。

地域医療研修では医師や看護師、ホームヘルパーと患者さんのお宅へ訪問します。一人の患者さんを多角的に診ることができます。



研修医が自らデザインする研修

研修医、指導医、研修現場の看護師長やコメディカルと事務が参加する「研修委員会」があります。ここでは研修医自らが研修の進行状況进行评估・報告し、指導医や現場スタッフからの客観的評価を受けながら、翌日からの研修に反映させていきます。研修医を支える事務体制も充実しています。



ベッドサイドティーチング&瀬戸内カンファレンス

宇部協立病院は、日本でも有数の医療団体である全日本民主医療機関連合会(略称:民医連)に加盟しています。中国四国地方の初期研修医が月に一度、患者のベッドサイドでの指導医によるティーチングと症例のカンファレンスを行っています。



地域医療のプロフェSSIONナルを目指して——



高齢者の自立支援、在宅ケア支援、地域包括ケア支援の3つの支援に取り組んでいます。障害をもった方、障害とともに生きる方の家庭復帰をめざして、残存能力の活用と自主性の尊重を心がけています。在宅で無理なく安心して過ごしていただけるよう、通所リハビリなどの在宅サービスを提供しています。また、医療と福祉に関わる諸機関との連携を円滑にし、介護のために技術指導や介護技術者の養成にも積極的に取り組んでいます。



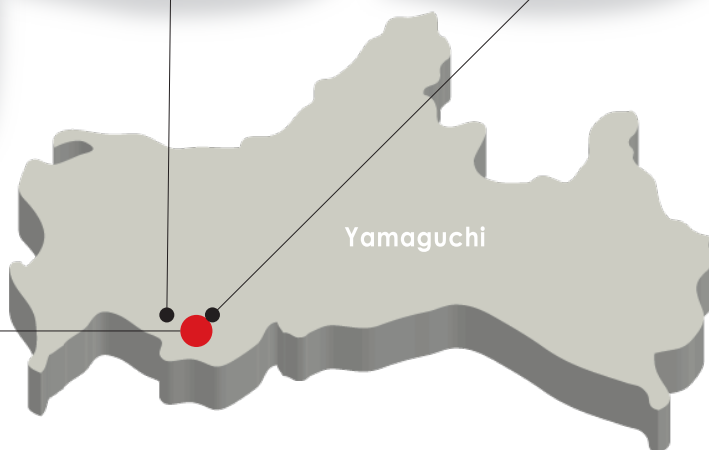
宇部協立病院



生協小野田診療所



生協上宇部クリニック



健文会事業所一覧

1病院・2医科診療所・3歯科診療所を含む全16事業所

- | | |
|---------------|--------------------|
| ●宇部協立病院 | ●協立グループホームかいなん |
| ●生協小野田診療所 | ●ヘルパーステーションはばたき |
| ●生協上宇部クリニック | ●協立デイサービスげんき |
| ●協立歯科診療所 | ●協立デイサービスみんな |
| ●小野田診療所歯科 | ●セメント町虹の訪問看護ステーション |
| ●生協下関歯科 | ●セメント町・虹の居宅介護事業所 |
| ●虹の訪問看護ステーション | ●デイサービスたんぽぽ |
| ●協立在宅介護総合センター | ●協立デイサービスふじやま |

研修施設

- 総合病院山口赤十字病院
- 山口大学医学部附属病院
- 長門一ノ宮病院
- 林道倫精神科神経科病院
- 宇部興産中央病院
- 健和会大手町病院
- 鳥取生協病院
- 生協小野田診療所
- わたぬきクリニック
- 山口県庁・山口県
萩健康福祉センター

病院見学・実習について

当院の日常の医療活動や臨床研修の実際に触れる機会として病院見学・実習は随時受け入れています。見学・実習の期間や内容は、ご都合に合わせて相談できます。

宿泊費・交通費等は当院で全額負担します。お気軽にご連絡ください。

医療生協

宇部協立病院は、医療生活協同組合の病院です。医療生協は、毎日の健康を願う人々で運営されています。地域の活動にも参加をし、医療従事者と患者・利用者がともに病院づくりをしています。



在宅医療

当院は宇部市の在宅医療の中心的存在として、在宅緩和ケアなど医療依存度の高い患者のニーズに応えられる体制を整えています。医師4名と在宅専任看護師2名による他事業所との情報共有、医薬品、医材、医療機器管理を通して、高いアクティビティを保っています。(現在の訪問診療対象患者数約90名)

教育にも力を入れており、地域の施設・在宅多職種のための「エンドオブライフ・ケア研修」(看取りへの苦手意識を克服する研修)を定期的実施しています。

当院ミッションである医療的、経済的困難事例にも素早く対応できる在宅療養支援病院を目指し、日々課題に取り組んでいます。

MIN-IREN Network

民医連のネットワークを生かした全国規模での研修ができます



私たち民医連(みんいれん)は全国47都道府県にあり、医療・介護・福祉の活動を行っている、医療機関や介護事業所などの連合体です。

研修においても密に連携を取り、全国にいる約175人(2020年度現在)の研修医の仲間たちと切磋琢磨しながら研修を行っています。



■病床数 159床
(一般病床、地域包括ケア病床、療養病床)

■外来患者数 約200名/日

施設認定

厚生労働省指定臨床研修病院(基幹型)
日本医療機能評価機構認定病院3rdG:ver1.1
救急告示病院
家庭医療後期研修プログラムver.2.0認定病院

学会認定

日本整形外科学会認定研修施設
日本家庭医療学会認定研修施設
日本リウマチ学会認定教育施設
日本糖尿病学会認定教育施設
日本内科学会認定医制度教育関連病院

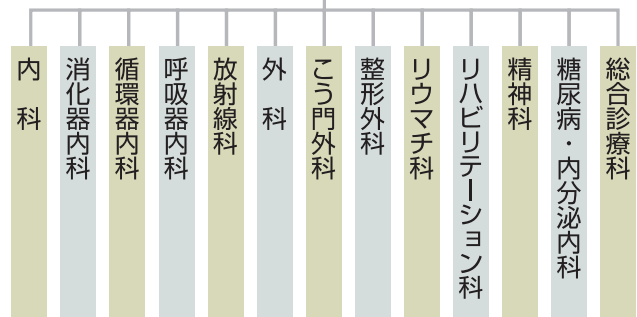
各種指定

健康保険医療機関
国民健康保険療養取扱施設
労災保険指定医療機関
生活保護法指定医療機関
被爆者一般疾病医療機関
特定健診・特定保健指導実施医療機関
全国健康保険協会管掌生活習慣病予防健診実施機関

主な検査機器

X線一般撮影装置
ポータブルX線撮影装置
X線乳房撮影装置
X線TV装置
マルチスライスCT(MDCT)
磁気共鳴画像検査(MRI)
画像保存通信システム(PACS)
上部・下部消化管内視鏡検査装置
腹部超音波内視鏡検査装置
心臓超音波内視鏡検査装置
血液分析装置

診療科目



			●新館				●旧館
5F	医 局	院長室 カンファレンス室					
	栄養科	厨房 栄養士事務室					
	手術室						
	図書室						
4F	4 階病棟 （療養病棟）						
3F	3 階病棟 （内科・外科・整形外科）						
2F	2 階病棟 （内科）						
1F	総合案内・受付・健診受付						
	外 来	内科・外科・整形外科 特診・処置室					
	検 査	超音波検査・心電図 ABI・呼吸機能 その他生理検査					
	放射線科	CT室・透視室・一般撮影室・MRI 室					
	健 診	特定健診・生活習慣病予防健診・企業健診 人間ドック 他各種健診					
	売 店						
						デイクア・薬局・事務長室 師長室・会議室	
						精神科 地域連携在宅医療科 リハビリ 理学療法・作業療法・ 言語聴覚療法・物理療法 診療情報室	

Website

宇部協立病院 医学生・研修医サイト

「より分かりやすく、見やすく」を目指し、
研修医情報を発信していきます。
ぜひお役立てください。

<https://mcoop-kenbun.jp/med-student/>



厚生労働省指定臨床研修指定病院
co-op 医療生活協同組合健文会
宇部協立病院
〒755-0005 山口県宇部市五十目山町16-23
TEL: 0836-33-6111
FAX: 0836-33-2277
E-mail: kyoritsu@c-able.ne.jp

宇部協立病院 検索

